

新型コロナウイルス対応緊急支援助成2021「生活困窮者や社会的孤立者への支援」内定実行団体一覧

団体名	所在地	事業名	事業概要	助成予定額
特定非営利活動法人しんしろドリーム荘	愛知県	テレワーク訓練による就活支援事業	<p>コロナ禍で失業するなどして生活困窮となった者の雇用を回復するために、テレワーク等のICTの知識と技能を習得する講座を実施する事業です。</p> <p>受講生の募集は、2022年6月～8月、講座は、8月～2023年2月の間、1コース18日27時間を3コース、各コース10名、計30名を定員とします。開催日時は、基本的に毎週月曜日と水曜日の19:30～21:00に実施します。また、連携する企業の担当者からの講話を行い、就業の心構えを学ぶとともに、就職率の向上を図ります。</p> <p>さらに、生活困窮からの回復で大事である現実の受容と挑戦意欲の醸成を支援するために、講座の前後30分に自然な形での傾聴の時間を別途設けます。</p>	6,598,160
株式会社ideai	愛知県	6次産業にトライ！～続・未来づくりプロジェクト	<p>本年度の事業としては、昨年度の就農のススメを継続し、いただいた機材を最大限に生かし、農業に取り組むとともに、その進化型として、6次産業化の技術指導に取り組み、参加者のニーズや気持ちに合わせたトレーニングを進めます。同時に、一人一人の環境や生活状態の傾聴的聞き取りと社福との連携による福祉行政へのつなぎ、連携医療機関の協力による健康チェック、何より心が少しでもラクになれる時間と場所と作業を提供します。具体的なトレーニングとしては、農業・加工作業などの職業訓練を行い、寄り添い支援としては、社会福祉協議会、連携医療機関、社会福祉士、栄養士、JA職員などとの相談を進めます。このダブルの事業とします。</p>	9,995,000
NPO法人市民社会研究所（コンソーシアム 幹事団体・NPO法人市民社会研究所、構成団体・NPO法人ユニバーサル就労センター）	三重県	地域のキーパーソンによる「つながりの仕事おこし」事業	<p>コロナ禍により収入が減少している生活困窮者等（失業または困難な就労状況にある人）に対して以下の活動を行い、ユニバーサル社会（誰もが地域社会の一員として支え合うなかで安心して暮らし、一人ひとりが持てる力を発揮して元気に活動できる社会）の創造に貢献する。</p> <p>①地域の就労環境に詳しいキーパーソン（社会貢献意識の高い地域の中小企業の経営者や企業OB、商店街のリーダー、農業者、市民活動団体リーダー等）と連携し、地域のつながりの中から、一人ひとりの状況に応じた仕事を探したり新たに創造したりする。</p> <p>②当団体の持つ就労支援スキルを生かし、一人ひとりに寄り添った就労支援及び定着支援等を行う。</p>	7,850,000
特定非営利活動法人NPOホットライン信州	長野県	コロナ禍での三密回避の多角的寄り添い支援	<p>昨今のまん延するコロナ禍で生活困難者への多角的支援として、県内全域において、365日24時間3密回避の伴奏型寄り添い相談・面談同行・生活支援を実施します。</p> <p>具体的には、信州こども食堂ネットワークの各こども食堂の核となる12カ所を中心に対面・食料・学習や就労支援などの実施。</p> <p>また、県内4カ所に生活支援物資の拠点を置き、支援物資の配布と個別対応の宅配の強化策を講じます。</p> <p>このケーススタディにより相談者のニーズにあった専門相談員・行政なども加わり人・物・心を繋ぐ地域のネットワークを強化し、個別のニーズに合わせた支援プランを立案し、総合的な生活支援を展開し、受益者の生活基盤の確立に向けた取り組みを展開します。</p>	9,816,000

団体名	所在地	事業名	事業概要	助成予定額
特定非営利活動法人ASTA	愛知県	ジェンダーニュートラルなイラスト素材の開発・普及	<p>本事業では、ジェンダーニュートラルな人物を用いたイラスト素材を開発し、そのイラスト素材の存在をを教育・保育の現場に普及させる。</p> <p>その目的は、保育園や幼稚園、学校に通学する性的マイノリティ(性別違和を含む)の子ども・若者の抱える生きづらさや苦悩を軽減することにある。</p> <p>従来からある男女のイラスト素材に加えて新たなイラスト素材が使われることで、セクシュアリティや障碍に関係なく全ての子どもが自分らしく生きることにつながる。</p> <p>さらに、保育者や教育者に対して性的マイノリティの存在やジェンダーバイアスに気づかせることで、自分自身への違和感や苦痛を形容することが困難な子ども、特に幼児や障碍児のアドボカシーにもつなげることができる。</p>	5,077,261
外国人ヘルプライン東海	愛知県	外国人住民に対応する相談機関へのアウトリーチプロジェクト：もっと多くの外国人に寄り添うために	<p>①関係機関の訪問：相談窓口を直接訪問し、当団体などの外国人支援団体について情報提供を行う。</p> <p>②外国人支援研修：2021年度本助成で作成した「NPO発！相談ガイド」を使用し、外国人住民の困りごとの実態や対応の仕方について学ぶ。</p> <p>③つながりの場の提供：さらに支援が必要なケースの掘り起こしを行うとともに、関係機関がつながる場を提供する。</p> <p>*②、③については、他分野に比べて社会資源の少ない1)生活困窮、2)障がい、また近年の行政からの相談が増加している3)子ども・子育て、国際交流協会などの4)多言語相談窓口の関係者を対象とする。</p>	5,840,000
特定非営利活動法人えんまる	長野県	困窮・孤立ひとり親家庭に向けた宅食・課題解決支援事業	<p>困窮・孤立しているひとり親家庭から助けての声を「待つ」のではなく、周囲に知られない形で食材をお届けし、こちらから「行く」コロナ対応アウトリーチ福祉の継続。ひとり親家庭と継続した関係性を築き、つながっている安心感を持ってもらうとともに、社会に存在する支援が届きにくい様々な制約や障壁を取り除いた「課題解決型の居場所」設営の取り組みを県立大学、専門機関と共同でおこなう。合わせて貧困の深刻化、家庭環境によりSOSの声をあげる事の出来ない子ども達に向けて取り組む。</p> <p>既存の制度では、支援が届かない家庭に向けて取り組む事で、地域の見守りの目を増やし、つながりの糸を張りめぐらせ、地域の社会課題解決に貢献する。</p>	5,971,309
特定非営利活動法人場作りネット	長野県	やどかりハウス LINEを活用した一時宿泊、相談支援事業	<p>本活動はコロナ以後、生活困窮者や、自殺者（特に女性や若者）の増加、また家庭の抑圧の顕在化を受け、気軽に一時宿泊を伴う生活相談ができ、孤立を解消できるコミュニティ（やどかりハウス）を作ることを目的とする。またそれを市民の知恵や工夫を集めながら協働で創出することで「市民の助け合いの力」を増幅させながら、支援機関と市民が協働で支援を展開できる支援拠点を街中に創出することを旨とする。</p> <p>対象者はLINEの公式アカウントからアクセスでき、相談や一時宿泊の問合せなどを気軽に行うことができる。</p> <p>孤立しがちな対象者の敷居を下げ新たな「つながり」作りが市民の中に始まり続いていくことを促すための事業とする。</p>	7,723,820

団体名	所在地	事業名	事業概要	助成予定額
特定非営利活動法人CAPNA	愛知県	SOSを出しにくい制度の挟間の家族のための直接支援事業 多機関連携が円滑に進んでいない家族・支援者を支援する事業等	大きく分けて2つの事業を行う予定だ。1つ目は困窮する家庭への直接的な支援である。支援内容としては相談者（受益者）が抱える問題を当団体の支援で関係機関との有機的な多機関連携・調整を行う内容。2つ目は現在子どもに関係する職員や関係者（例・里親、養子縁組家族等）のスキルアップのための研修開催。切れ目のない支援と言われているが、現状は子どもが置かれている状況は「意見が反映されていない」「困っているのに分かってもらえない」、また大人からは「職員の対応に不満」「説明不足で分からないことが多い」など、大人間の温度差が大きく課題として相談に挙がってきていることが2つの事業を行う目的である。	5,487,400
一般社団法人つなぐ子ども未来（コンソーシアム 幹事団体・一般社団法人つなぐ子ども未来、構成団体・NPO法人ボラみみより情報局）	愛知県	コロナ禍における困難を抱える家庭へ食を中心とした生活支援事業「みんなのれいぞうこ」による連携支援事業	コロナ禍において、生活困難感を抱える家庭へ支援をつなげることを目的に、新しいインフラ整備「みんなのれいぞうこ」という公共冷蔵庫の取り組みを行う。24時間受取り可能でセキュリティのついた冷蔵庫から、自らの都合の良い時間に非対面で食料支援を受けられる。利用者とスムーズで安全な情報配信をすすめるために、システム管理を導入する。利用する際にはONLINEで登録をし、利用可否の配信を受けて冷蔵庫の商品を受け取る仕組みとなる。利用者が生活に直結して役立つ食料品を供給できるよう、フードバンクだけでなく企業にも協力を依頼することで、安定的な食料支援活動にしていく。	9,930,593
（認定）特定非営利活動法人人と動物の共生センター	岐阜県	孤立困窮世帯のペット飼育の課題解決、訪問型寄り添い相談事業 最後までペットと共に「生きがい」のある人生を支えるために	ペットを飼育している生活困窮世帯（要支援者）が飼育困難を伴う生活の破綻に至る背景には、相談相手がおらず、過剰繁殖・多頭飼育となる前に「予防的に」不妊去勢手術を実施できないことが挙げられる。予防的アプローチには、要支援者と積極的につながりを作る必要がある。本事業では、メーカー等から提供を受けたペットフードの無償提供を通じ、要支援者とのつながりを作り、飼育相談支援を実施し、飼育の課題を解決するとともに、過剰繁殖・飼育困難に至る前の予防的な不妊去勢手術サービスを提供する。また、社会福祉の支援者と連携し、要支援者に対しリーチすると共に、社会福祉支援者が飼育困難事案に対応できるリソースを提供する。	9,452,000
特定非営利活動法人トルシーダ	愛知県	外国につながる若者の進路開拓を支える連携事業	中学校を卒業して進路がない外国ルーツの若者や、日本での義務教育年齢である15歳を超えて来日し、日本で進学やキャリア形成したいと考える若者が学べる場がないという課題に対して、進路支援を目的とした日本語教室を実施して進路の見通しを持ち決定していくことをサポートする。また、外国ルーツの生徒が多く在籍する夜間定時制高校において学校と連携した日本語教室を行い、円滑な高校生活を送るためのサポートを行う。さらに、地域の日本語教室や高校とネットワークを構築し、外国ルーツの若者が活躍する地域づくりを共に考え、包括的支援体制づくりの一助とすると共に、地域で育つ外国ルーツの若者が活躍できる社会の実現に貢献する。	5,000,000

新型コロナウイルス対応緊急支援助成2021「生活困窮者や社会的孤立者への支援」内定実行団体一覧

団体名	所在地	事業名	事業概要	助成予定額
NPO法人POPOLO	静岡県	働きたい思いに寄り添う就労訓練事業	静岡県中部地域、および東部地域に住む、生活困窮者、ひきこもり、非正規労働者（パート・アルバイト含む）、ひとり親家庭、外国人の方、外国人の親を持つ日本人等に対して、オンラインもしくは対面にて、就労支援セミナーや就労体験、キャリアカウンセリング、心理支援など相談者の段階に合わせた個別プログラムや集団職業訓練を本人と一緒に作成し、自己肯定感を高めながら就労支援を行う。それと同時に、協力企業を募り就労体験の受け入れだけでなく、雇用に結びつくように相談者と企業とのマッチングを行い就労率も高めていく。	6,840,000